

平成24年行政事業レビューシート

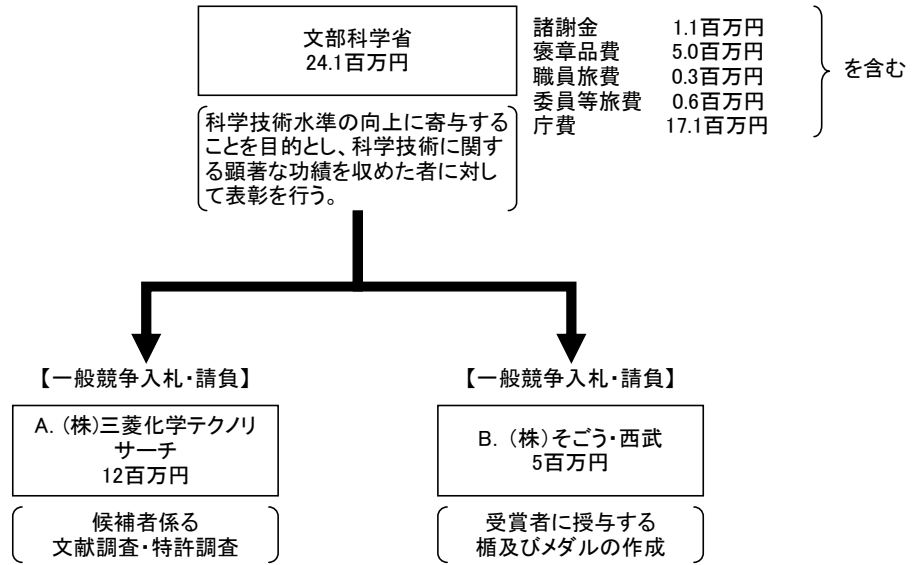
(文部科学省)

事業名	科学技術分野の文部科学大臣表彰		担当部局庁	研究振興局	作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	昭和34年度～		担当課室	振興企画課奨励室	奨励室長 棒田 明		
会計区分	一般会計		施策名	Ⅶ-1 科学技術関係人材の育成及び科学技術に関する国民意識の醸成			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	科学技術に関する研究開発、理解増進等において顕著な成果を収めた者について、その功績を讃えることにより、科学技術に携わる者の意欲の向上を図り、もって我が国の科学技術水準の向上に寄与することを目的とする。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	科学技術分野の文部科学大臣表彰についての審査・選考を行い、表彰を行う。 ・科学技術特別賞 ・科学技術賞(開発部門、研究部門、科学技術振興部門、技術部門、理解増進部門) ・若手科学者賞 ・創意工夫功労者賞 ・創意工夫育成功労学校賞						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算の状況	当初予算	28.3	27.9	25.1	25.1	25.1
		補正予算	-	-	-	-	-
		繰越し等	-	-	-	-	-
		計	28.3	27.9	25.1	25.1	25.1
		執行額	21.9	22.4	24.1		
	執行率(%)	77.4%	80.3%	96.0%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	顕著な成果を収めた者の功績を讃える表彰事業であり定量的な成果目標の設定は困難であるが、例えば若手科学者賞の授与によって若手研究者の更なる能力の向上に資するなど、科学技術に携わる人材の育成及び科学技術水準の向上を図る。	成果実績					
		達成度	%				
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	科学技術特別賞	活動実績(当初見込み)	件	0	1	0	- (0) (0)
	科学技術賞	活動実績(当初見込み)	件	113	112	101	- (140) (140)
	若手科学者賞	活動実績(当初見込み)	人	85	85	90	- (100) (100)
	創意工夫功労者賞	活動実績(当初見込み)	人	984	982	983	- (1000) (1000)
	創意工夫育成功労学校賞	活動実績(当初見込み)	校	11	11	13	- (40) (40)
単位当たりコスト	20,291(円/件、人)		算出根拠	単位当たりコスト=23年度執行額:24.1百万/受賞件、者数:1,187			
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	諸謝金	1.0百万円	0.9百万円	謝金単価変更による見直しによる諸謝金の減			
	褒章品費	6.3百万円	6.3百万円				
	職員旅費	0.3百万円	0.3百万円				
	委員等旅費	0.5百万円	0.6百万円				
	庁費	16.9百万円	17.0百万円	若手科学者賞論文調査の単価見直しによる庁費の増			
	計	25.1百万円	25.1百万円				

※四捨五入により合計額と不一致。

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	外部有識者による審査委員会での結果により受賞者数の変動があるため、経費が左右され、予算額と執行額との差が生じている。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	一般競争入札により支出先を適正に選定するとともに、公告期間を十分に取る等、競争性の確保及び単位あたりのコスト削減に努めている。支出は、候補者の文献・特許の調査、表彰対象者を選定する有識者で構成される委員会に関する謝金・旅費、表彰時の褒章品等、真に必要なもの限定している。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	—	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	活動実績(アウトプット)は受賞件数・人数であるため大きな増減はないが、推薦の際の依頼先の見直し等を行うことで、推薦数は増加している。類似事業としては、産学官連携活動において成果を収めた優れた成功事例を表彰する産学官連携功労者表彰(内閣府)が挙げられる。しかし、文部科学大臣表彰では、「大学等の研究成果を活用したベンチャー創出、地域における産学官連携に係わる成果」については産学官連携功労者表彰が終了するまで表彰対象外としており、適切な役割分担を行っている。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名 産学官連携功労者表彰(内閣府)	
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>レビューの指摘事項を踏まえ、予算を見直した結果、執行率の改善を図った。 若手科学者賞の審査に当たっては研究分野が多岐に渡り専門性が高いため、領域の見直しを行い(3領域から4領域に変更)、これに伴い増員を行い審査体制の強化を図った。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<p>1. 事業評価の観点:本事業は、科学技術分野の文部科学大臣表彰についての審査・選考並びに表彰を行うものであり、長期継続事業及び契約執行手続きの観点から検証を行った。</p> <p>2. 所見:本事業は、50年以上続く長期継続事業であるが、伝統ある大臣表彰制度として必要性が認められるとともに、内閣府の産学官連携功労者表彰などは、表彰対象が重複しないようにするなど適切な役割分担を行っている。また、平成21年度レビューの指摘を踏まえ平成23年度において予算の見直しを行った結果、予算の執行率についても改善されている。しかしながら、契約において1者入札が見受けられることから、入札公告の期間を確保するなど、契約の競争性、公平性、透明性を確保すべきである。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
執行等改善	<p>受賞候補者の選定にあたっては、外部有識者で構成される審査委員会において、適切な審査が行われるよう審査期間の確保に努めており、当該委員会による受賞候補者の最終選考が終了する2月下旬までは褒賞品数(1400個程度)が明確にならず仕様書が確定しない状況である。結果、3月上旬の入札、3月末の納期という実質1ヶ月弱の準備・作製期間が参加業者には厳しい条件となりがねない。 今回、参加業者の準備・作製期間に余裕を持たせるため、当該委員会開催を少しでも前倒しさせることで仕様書の確定の早期化を図り、入札日の前倒しによって契約の競争性の確保を図るととする。</p>		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	0201	平成23年行政事業レビュー	0220

※平成23年度実績を記入



※100万円未満の契約については、記載を省略。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.(株)三菱化学テクノロジー			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務費	文献調査及び特許調査	12			
計		12	計		0
B.(株)そごう・西武			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
消耗品費	受賞者に授与する楯及びメダルの作成	5			
計		5	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)三菱化学テクノリサーチ	文献調査及び特許調査	12	2	92.22%

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)そごう・西武	受賞者に授与する楯及びメダルの作成	5	1	93.30%